MITSUBISHI

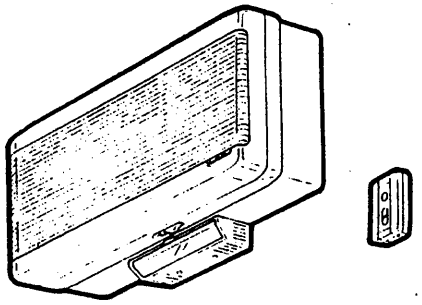
三菱住宅用ロスナイ

形名

VL-1430A

取扱説明書

お客さま用



もくじ

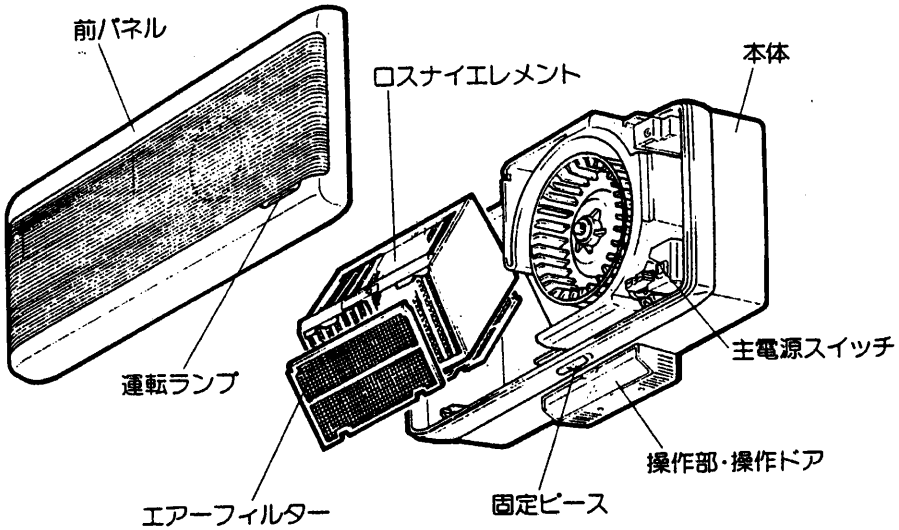
ページ

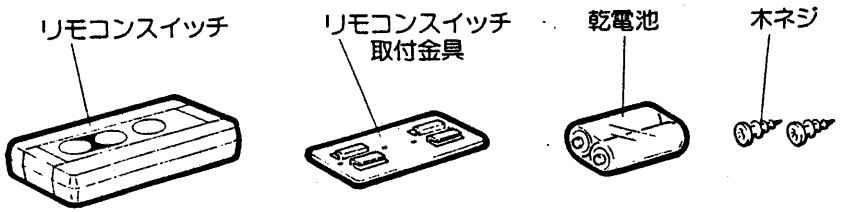
1. 各部の名称とはたらき……1～2
2. 機能と特長……3
3. 必ずお守りください……3～5
4. 使用方法……5～9
   - ご使用前の準備……5
   - 運転方法……5～7
   - 感度設定方法……8
   - リモコンスイッチについて……8～9
   - 長期間ご使用にならない場合……9
5. お手入れのしかた……9～11
6. 仕様……12
7. サービスをお申しつけの前に……12
8. ロスナイの診断のお願い……13
9. アフターサービス……13

このたびは三菱住宅用ロスナイをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

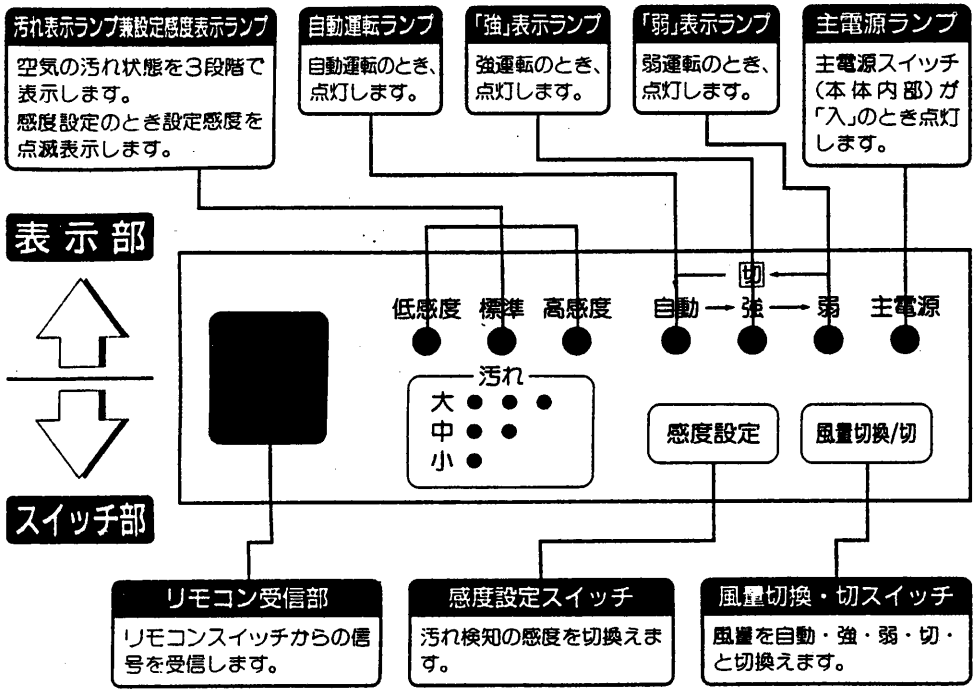
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

1. 各部の名称とはたらき

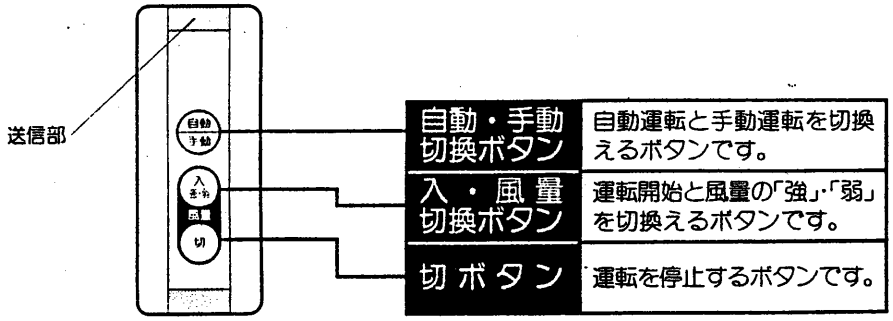




本体操作部



リモコンスイッチ



2. 機能と特長

1. 空気の汚れを検知して、汚れ具合に応じて風量をコントロールしながら、ロスナイの運転をします。

検知できる空気の汚れ	検知できない空気の汚れ	その他検知するもの
一酸化炭素 タバコに含まれるガスなどの各種有機ガス	炭酸ガス 砂や綿ぼこり	殺虫剤 ヘアスプレー 芳香剤 蚊取線香 料理臭　など

2. 空気の汚れを検知して、汚れ表示ランプで表示します。
（汚れ表示ランプ……3段階表示）

3. リモコンスイッチにより手元で操作ができます。またロスナイ本体操作部でもロスナイの運転ができます。

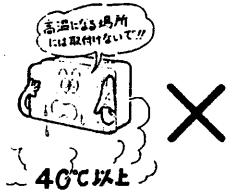
4. 自動運転と手動運転を選択することができます。

5. ロスナイエレメントの働きで、冷暖房中の室温をほとんど変えずに、室内の汚れた空気を排出しながら、外気を室温に近づけて給気します。

3. 必ずお守りください

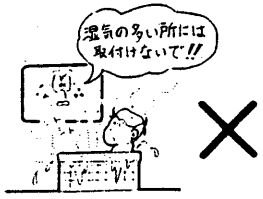
取付場所が悪いと事故や故障の原因になります

1



高温や直接炎が当たる場所に取付けられていないか確認してください。
（製品の故障の原因になります。）

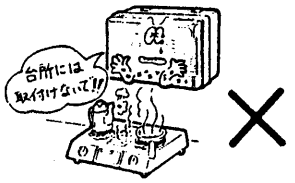
2



浴室、洗面所など湿気の多い場所に取付けられていないか確認してください。
（感電や故障の原因になります。）

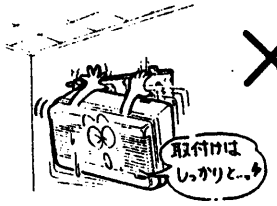
3. 必ずお守りください つづき

3



台所など油煙の多い場所に取付けられていないか確認してください。
（前パネルなど破損の原因になります。）

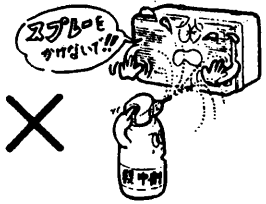
4



確実に取付けられているか確認してください。
（異常音・振動の原因になります。）

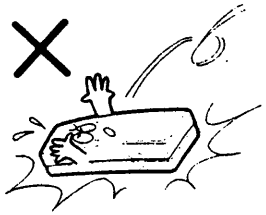
使用の際下記の点にご注意ください

1



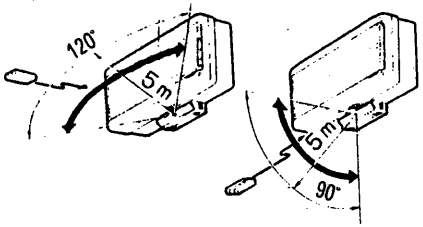
スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。
（前パネルが破損・変質する原因になります。）

2



リモコンスイッチの取扱いはていねいに行ってください。落としたり、強い衝撃を与えたり、先のとがったもので押したり、必要以上に強く押さないでください。
（故障の原因になります。）

3



リモコン操作は左図の範囲内で行ってください。またロスナイ本体受信部とリモコンスイッチの間に障害物を置かないでください。
（リモコン操作ができなくなります。）

■リモコンスイッチの送信部に傷をつけないでください。十分な操作ができなくなります。
■リモコンスイッチのボタンを2個以上同時に押さえないでください。希望通りに動作しません。

3. 必ずお守りください つづき

4

空気の汚れについて

- 空気の汚れを検知しても酸素欠乏や一酸化炭素中毒などの防止機器ではありませんのでご使用を誤らないでください。特に開放形ストーブを使用される場合はストーブ取扱説明書に従って換気をしてください。
- 有機ガスを検知しますがガス漏れ警報器ではありません。また可燃性ガスの発生する場所では危険ですから絶対使用しないでください。
- 部屋の出入口や通気口の近くに取付いている場合は、センサーが新鮮な空気と汚れた空気を感知して、自動運転及び汚れ表示に誤動作が生じる場合があります。

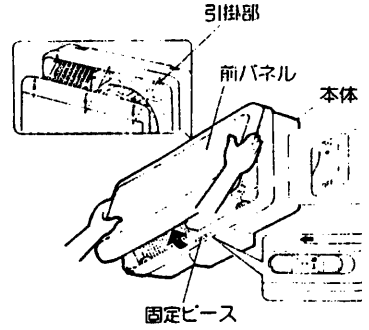
5

ロスナイの機能を長く維持していただくために、エアフィルター・ロスナイエレメントに付着した、ごみ・ほこりを定期的に清掃してください。
エアフィルター……2ヵ月に1回以上
ロスナイエレメント……1年に1回以上

4. 使用方法

ご使用前の準備

1. 前パネルを外します。
   - 本体下側の固定ビースを「外し」の方向にし、前パネルの両側を持って本体上部の引掛部より取外します。
     （前パネル前面の下部を片手で本体側へ押えつけますと、固定ビースが外しやすくなります。）
2. 主電源スイッチを「ON」にします。
   - 本体操作部の主電源ランプが点灯しているか確認します。
3. 元通り前パネルを取付けます。
4. リモコンスイッチを使用できる状態にします。（8〜9ページ参照）



運転方法

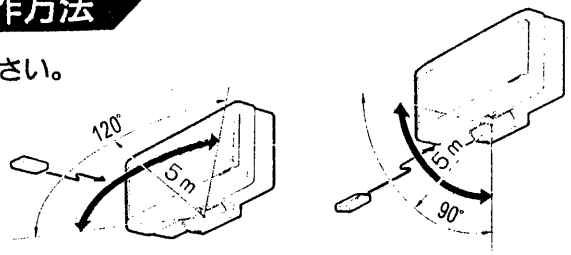
運転はリモコンスイッチで行います。本体の操作ドアーを開けて操作部で行うこともできます。

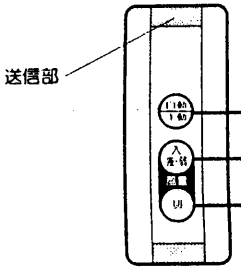
■各スイッチは軽く押してください。押すたびに「ピッ」と音がします。
■ロスナイが停止状態から運転状態に切換わるとき、またその逆のときに電動シャッターが動く音がしますが異常ではありません。

4. 使用方法 つづき

リモコンスイッチ操作方法

右図の範囲内で操作してください。





自動・手動切換ボタン

自動運転と手動運転を切換えるボタンです。
自動運転の場合は本体操作部に自動運転ランプが点灯します。(自動から手動に切換えた場合は、手動運転の「弱」運転になります。)

入・風量切換ボタン

運転開始と風量の「強」・「弱」を切換えます。
押すと「入・強運転」→「弱運転」→「強運転」と切換わります。
自動運転中は切換えができません。

切ボタン

自動運転でも手動運転の場合でも押すと運転が全て停止します。
(空気が汚れているときは汚れ表示ランプが点灯したままです。)

自動運転と運転パターン

1. 自動運転とは……

空気の汚れを検知し、汚れ具合に応じて風量をコントロールしながらロスナイの運転を行い、汚れ具合を汚れ表示ランプで表示します。

2. 自動運転するには

- リモコンスイッチの「自動・手動切換ボタン」、または本体操作部の「風量切換/切」スイッチを押し、操作部に自動運転ランプを点灯させます。

操作部スイッチ	リモコンスイッチ	操作部表示ランプ
風量切換/切	自動 手動	切 自動 → 強 → 弱 主電源

	汚れ表示ランプ	操作部表示ランプ	本体運転ランプ
汚れていないとき	● ● ●	切 自動 → 強 → 弱 主電源	⬭
汚れ 小	☀ ● ●	切 自動 → 強 → 弱 主電源	☀⬭☀
中	☀ ☀ ●	切 自動 → 強 → 弱 主電源	☀⬭☀
大	☀ ☀ ☀	切 自動 → 強 → 弱 主電源	☀⬭☀

ご注意

- 主電源スイッチを「ON」にして、即、自動運転モードにすると、約5分間はセンサー予熱のため、自動運転は行いません。(自動運転ランプが点滅してお知らせします。)

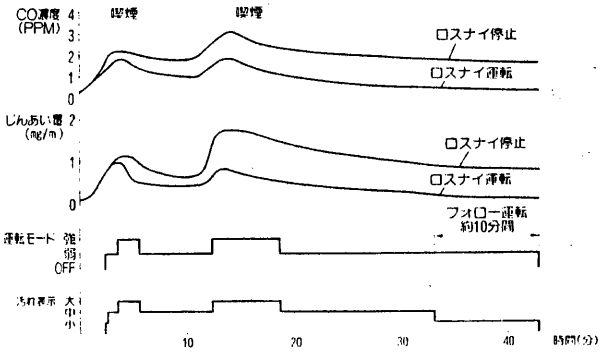
4. 使用方法 つづき

3. 停止するには

- リモコンスイッチの「切」ボタンまたは、本体操作部の「風量切換/切」スイッチを押します。
主電源ランプのみ点灯し、ロスナイの運転を停止します。
(空気が汚れているときは、汚れ表示ランプは消灯しません。)

操作部スイッチ	リモコンスイッチ	操作部表示ランプ
風量切換/切	切	切 自動 → 強 → 弱 主電源

4. 運転パターン〔例〕



- 8畳和室、1名在室
- 16℃・50%
- 感度・標準(自動設定)
- ロスナイ壁面高さ1.6m取付け
- CO濃度、じんあい量はロスナイのセンサー部の値

手動運転

1. 運転

リモコンスイッチの風量切換スイッチまたは、本体操作部の「風量切換／切」スイッチを押します。

リモコンスイッチの場合は、押すたびに「強」→「弱」に切換わります。
操作部の場合は、押すたびに「自動」→「強」→「弱」→「切」に切換わります。

	操作部スイッチ	リモコンスイッチ	操作部表示ランプ	運転ランプ
強運転	風量切換/切	入 強・弱 風量	切 自動 → 強 → 弱 主電源	☀⬭☀
弱運転	風量切換/切	入 強・弱 風量	切 自動 → 強 → 弱 主電源	☀⬭☀

2. 停止

自動運転のときと同じです。

感度設定方法

自動運転で、空気の汚れ検知が敏感で長時間運転してしまう。または、運転しない場合は、検知感度を変更することができます。
(高感度・低感度に切換えできます。)

■空気の汚れ検知感度設定・変更のしかた……通常、主電源スイッチが「ON」状態では、自動的に標準感度に設定されています。

操作部スイッチ	設定感度表示ランプ
感度設定	低感度 ● 標準 ● 高感度 ●

- 操作ドアを開けて、感度設定スイッチを押します。
  このとき設定感度表示ランプは「標準」が点滅します。
- 押すごとに標準感度→高感度→低感度となり点滅します。
  (運転状態は、現在運転中のままの状態を維持します。)
- 感度を変更してから10秒経過すると点滅は終了し感度が設定されます。

■室内の空気がきれいなとき行ってください。

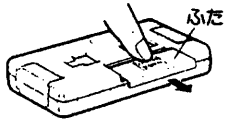
リモコンスイッチについて

1.付属部品を確認してください。

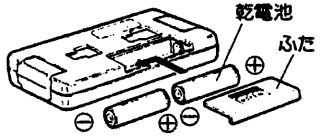
2.電池の入れ方(交換のしかた)

付属の電池(単四形乾電池1.5V2本)を入れます。(UM-4 1.5V)

1.リモコンスイッチの裏側のふたを表示に従って押して開けます。



2.電池の極性(+・−)を表示に合わせて入れ元通りふたを閉めます。

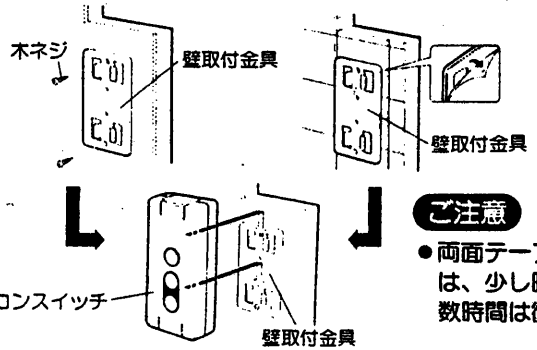


- 交換の場合は乾電池2本とも交換してください。

4.使用方法 つづき

3.壁取付金具を使用し取付ける場合

■壁取付金具は壁などの材質に合わせ木ネジで止める方法と、両面テープで止める方法とがあります。



ご注意

- 両面テープ本来の粘着力が出るまでには、少し時間がかかります。貼付後、数時間は衝撃を与えないでください。

長時間ご使用にならない場合

前パネルを外し、主電源スイッチを「OFF」にすることをおすすめします。電源を入れたままですとロスナイは停止していてもセンサーによる汚れ表示がされていますので約4Wの電力を消費します。

5.お手入れのしかた

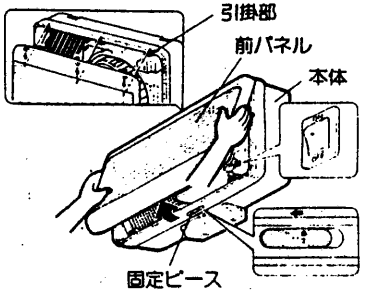
ロスナイの機能を長く維持していただくために、エアーフィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ、ほこりを定期的に清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。
■お手入れの際、危険ですので必ずリモコンスイッチの「切」ボタン、または、本体操作部の「風量切換/切」スイッチで「切」にしてから行ってください。

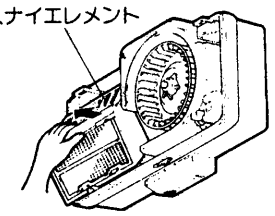
各部品の取外しかたと主電源スイッチのOFF

1.前パネルを取外します。

- 本体下側の固定ピースを「外し」の方向にし、前パネルの両側を持って本体上部の引掛部より取外します。
  (前パネル前面の下部を片手で本体側へ押えつけますと、固定ピースが外しやすくなります。)



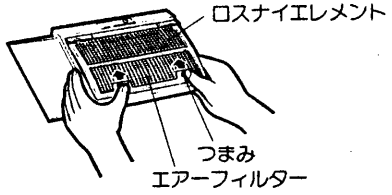
2. 主電源スイッチを「OFF」にします。



ご注意

- お手入れは必ず主電源スイッチを切って行ってください。

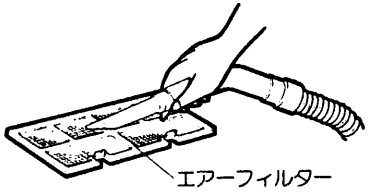
3. ロスナイエレメントを取外します。
   - ロスナイエレメントに手を掛け手前に引出します。



4. エアーフィルター(2枚)をロスナイエレメントより取外します。
   - エアーフィルターのつまみをツメから外し、ロスナイエレメントの枠より取外します。

エアーフィルターの清掃 ……2ヵ月に1回以上

エアーフィルターの清掃は、軽く手でたたくかまたは、掃除機でほこりを吸取ってください。
汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯に中性洗剤を溶かして洗い、よく乾かしてください。

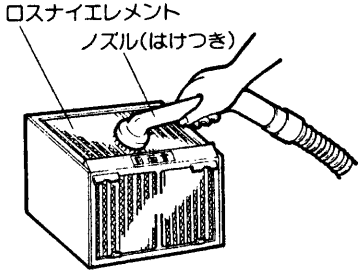


ご注意

- 熱湯で洗うことは絶対に行わないでください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- エアーフィルターを入れ忘れますとロスナイエレメント表面にごみが詰まり、風量低下しますので、フィルターを入れ忘れないよう十分注意してください。

ロスナイエレメントの清掃 ……1年に1回以上

掃除機で表面のごみ・ほこりを吸取ってください。
掃除機のノズルは、はけ付きのものを軽く当てて清掃してください。



ご注意

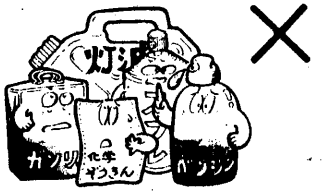
- ロスナイエレメントに水、熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- 針金、ドライバー、掃除機の硬いノズルなどをロスナイエレメントに強く当て、目をつぶしたりしないでください。

5. お手入れのしかた つづき

前パネル・本体の清掃

- 前パネル・本体が汚れてきましたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼってふいてください。洗剤が残らないようきれいな布でふき取ってください。

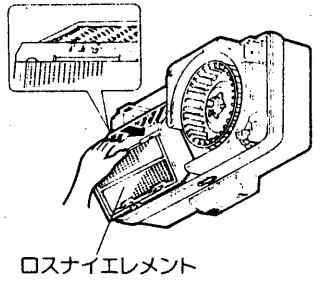
ご注意



- プラスチック部分の清掃には、次の薬品などは使用しないでください。
  揮発性の溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油、アルコールなど)スプレー、みがき粉、金属タワシ、アルカリ性の石けん水などは絶対に使用しないでください。
- モーターなどの電気部品は、水にぬらさないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因となります。
- 化学ぞうきんでこすったり長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、印刷がはげたりすることがありますのでご注意ください。

お手入れ後の組立てと確認

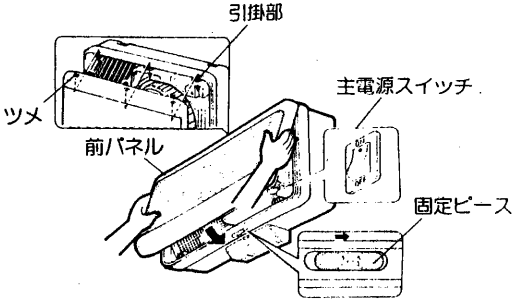
お手入れが終わりましたら、取外しと逆の順序で組立ててください。



- ロスナイエレメントを本体に取付ける際には「上・前面」の印に従って、方向に注意して取付けてください。
- 主電源スイッチを「ON」にします。
- 前パネルの取付けは上部ツメ3ヵ所を本体の引掛部にはめ込み取付けます。下部の固定ピースを「固定」の方向にします。

組立てが終わりましたら次の確認をしてください。

1. 前パネルが確実に取付けられていますか。
2. 異常な音が出ていませんか。
3. 風は出ていますか。



6. 仕 様

形　　名	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風　量 (㎥/Hr)	温度交換効率 (%)	騒　音 (ホン)	重　量 (kg)
VL-1430A	100	50	強	38	103	71	40	7.9
			弱	24	65	77	33	
		60	強	46	109	70	41	
			弱	25	58	79	30	

7. サービスをお申しつけの前に

次の現象が生じた場合は、お客さま自身で下表を参照して処置してください。
直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は販売店さま、または工事店さまにお申しつけください。

現　　象	原　　因	処　　置
本体操作部の表示部が1つも点灯しない。	主電源スイッチが「切」になっている。	「入」にします。
自動運転にセットしていて、空気が汚れていても運転しない。	電源投入後5分たちましたか。5分以内はできません。	5分間おまちください。
	汚れ検知感度がお部屋に合っていません。	汚れ検知感度を高感度にしてください。
自動運転で空気の汚れ検知が過敏で、長時間運転してしまう。	汚れ検知感度がお部屋に合っていません。	汚れ検知感度を低感度にしてください。
リモコンスイッチが動作しない。	リモコンスイッチの電池が古くなっている。	新しい電池に交換します。
	リモコンスイッチの電池の極性が逆になっている。	正しく入れ直します。
運転中に異常音や振動がする。	本体・前パネルが確実に取付けられていない。	取付け直します。

8. ロスナイの診断のお願い

長い間ご使用のロスナイは、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。

■次のような現象がある場合は、事故防止のためすぐに電源を切ってお買い求めの販売店さまに点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

- スイッチを入れてもときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が不規則である。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭い“におい”がする。

9. アフターサービス

三菱 住宅用 ロスナイのアフターサービスは、お買い求めの販売店さまへお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

ロスナイは換気扇に準じます。

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形　　名	VL-1430A	家電品 愛情点検 明るいくらし
お買い上げ年月日	年　月　日	
お買い上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　）＿＿＿＿＿＿＿＿	

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

9104A
588H60656